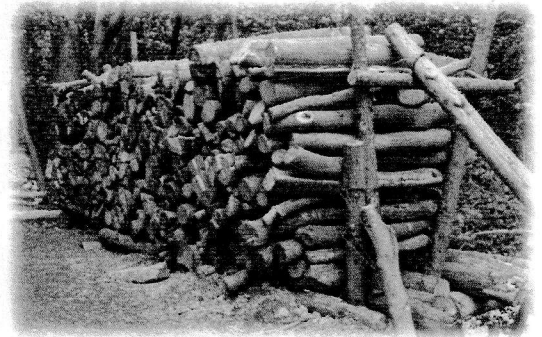


### 現況報告

2月には2回炭出しをしました。14・15日に出した炭は340kgで28・29日は350kgでした。炭の質も徐々にしまつて堅くなつていふと思います。

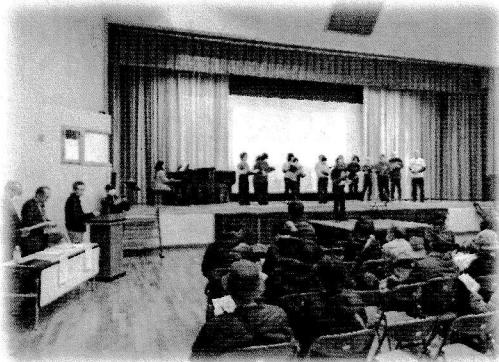
小さい窯なので集める木の量が少なく、サイクルも少し早くなります。毎日目まぐるしくやるのが違ふので、飽きはしませんが、頭と体がなかなかついていきません。

木を伐ること、割ること、並べることなど、少しずつ成長している感じがします。まだまだですが経験を積み重ねて、体に染みこませたいです。



まだまだきれいな状態には積めません

### 多良地区文化祭



多良小学校校歌斉唱

2月23日(金・祝)24日(土)に多良地区の文化祭があり、出店しました。2度目の出店ということもあり、去年の文化祭よりも多くの方から、「よく来てくれたね」という声かけや支援の言葉をいただき、嬉しく思いました。

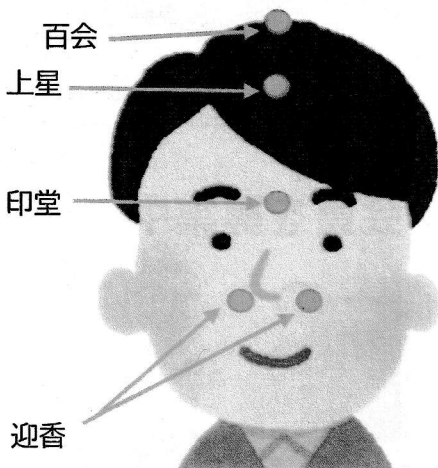
すばらしい展示作品も多く、またステージも開催されてとても楽しめました。作品や演技を見ているんな人が頑張っているのだなど、自分も負けていけないなという気持ちになりました。

### 鍼灸師としての雑感 ～花粉症は花粉が原因？～

パンツやパジャマのゴムの締め付け(ゴム紐症候群)・小麦などのグルテンアレルギーや冷え体質などいろいろな原因があり、悪いものをため込んだところに、花粉がきっかけになって花粉症になるのかもしれない。

花粉症には、これっというツボは知りませんが、試して頂きたい鼻にまつわるツボを紹介します。百会、上星、印堂、迎香を軽く抑えると効果が出る人もいました。他にも腕のツボや目やのどにまつわるツボを刺激すると多少改善される人もいましたが紙面の都合上割愛させていただきます。

同じ花粉症といっても目、鼻、喉など症状がでる場所がちがうので、結局いろいろと試してみないと分からないところです。



他にもありますが、代表的な鼻のツボ



市民の誓い 私たちは 水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います



市マスコットキャラクター おがっくん&おぶちゃん



▲時山炭保存会の川添峯輝さん(左)、川添美治さん(中)とともに、炭の出来栄を確認する中村明弘さん(右)



▲新たに完成した炭焼き小屋



▲新しい窯から炭を取り出す中村さん

# 「時山炭」復活へ！地域おこし協力隊員が継承 ～師匠の技学び 新たな窯から立派な炭を～

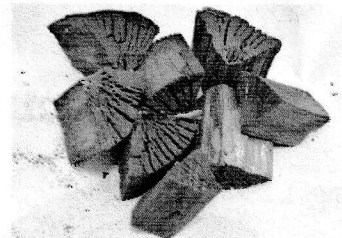
かつて上石津地域の特産であった「時山炭」の復活をめざして、地域おこし協力隊員の中村明弘さん(46)が製炭技術を学んでいます。上石津地域時山地区で古くから盛んに作られていた木炭は、火持ちの良さなどが評判で、「時山炭」として江戸時代には京都や名古屋にも出荷され、集落のほぼ全戸が製炭業に従事していました。昭和に入りプロパンガスが普及したことで急速に衰退し、近年まで数軒が細々と炭焼きを続けてきましたが、数年前に途絶えました。

なんとか製炭技術を残そうと時山地区の住民有志が令和4年3月に時山炭保存会を立ち上げ、炭作りを引退した川添美治さん(89)と川添峯輝さん(82)が師匠となり、継承の担い手として市が招いた地域おこし協力隊員の中村さんに、製炭の知識や技術を指導しています。中村さんの手により、令和4年9月から「時山炭」の生産が再開。令和5年の夏からは、使われなくなっていた炭焼き窯跡を再利用し、地域の皆さんも協力して、新しい窯作りにも取り組みました。

新たな炭焼き窯は、牧田川のほとりの山間にあり、トタンの三角屋根で覆われ、一回の窯焚きで約330kgの炭を作ることができます。2人の師匠の指導を受けながら新しい窯での「時山炭」作りが順調に進んでおり、炭を取り出した中村さんから笑顔がこぼれます。

中村さんは「時山炭の継承には、製炭だけでなく先人の知恵が詰まった窯作りのノウハウも大切。先輩の技術を吸収して、みんなに喜んでもらえる立派な炭を作りたい」と意気込んでいます。

伝統を後世に引き継ぐ地域おこし協力隊員の活動について詳しくは、上石津地域事務所地域政策課(☎45-3113)へ。



火持ちが良く煙が少ないのが特徴の時山炭(1級)

## 2月15日号 主な内容

- ▶ごみ収集日の変更、国民健康保険料・介護保険料の休日納付相談、募金のお知らせなど…2～3P
- ▶おうちdeグリーンフォトコンテスト入賞者、税申告のお知らせなど…4～5P
- ▶【特集】どうする空き家のこれから…6～7P
- ▶催しのお知らせ・市民伝言板など…8～9P
- ▶健康ガイド…10～11P
- ▶男性の家事応援講座「手打ちそば」など…12P

## 炭作りを応援してください！

# 「時山炭サポーターズクラブ」会員を募集中

時山炭の文化伝承に取り組む「時山炭保存会」(川添公男会長)は、炭作りの継続に必要な販売先の確保につなげるため、時山炭サポーターズクラブを設立して、会員を募集しています。

会費は無料で会員証が発行され、入会するとお試し品として時山炭1kgがもらえます。会員は1kg当たり50円引きで炭を購入できるほか、中村さんの活動報告やイベント案内などがEメールで届く特典もあります。炭は災害備蓄品としても使えますので、ぜひ会員登録して、お得に時山炭をご利用ください。

入会申込など詳しくは、時山炭サポーターズクラブの会員募集サイトをご覧ください。時山炭保存会(上石津地域事務所内、☎45-3113)へ。



サポーターズクラブ 会員募集



サポーターズクラブへの入会を呼びかける中村さん(左)と保存会の川添公男会長(右)